

宿屋をかきひ月山を越へ鴨川の梅に寄り
東海林及び日吉原を視きながら和睦の爲
とせしめられ集人助も止を待も承引しと
一門も和睦の契約をあり数ヶ所の陣を引揚
け平均の沙汰をしなむ